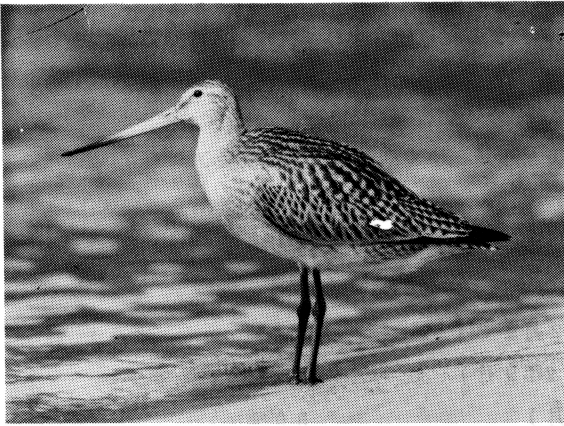


## シギの姿を求めて

上 木 泰 男



野鳥に興味を持ち始め、昭和30年に野鳥の会に入会して、今年で19年目になってしまった。自分の半生以上を野の鳥産と共に過してきたことになる。

戦後間もない頃、私の知人の郷里へ毎夏海水浴につれていってもらった時、泳いでいる我々の頭上を群をなしてとぶ、シギやチドリの群を幼な心に覚えていた。

学校を卒業後福井市内から大野、敦賀武生と勤務地を転々としたが、その間に

もこの思い出の深い三里浜を、忘れることはなかった。

昭和35年以後も、学校の教材用にとハマウツボの写真をとりにくるなど三里浜への訪問は続いた。砂丘の松林の美しさの他に、自然の豊富さも他の地域に例をみない程のものであった。春、秋の年二回のシギ、チドリ類の渡りの時には、必ず私はここへやってきて調べものをするようになっているが、例の福井新港の計画が発表されて後の調査には、何となく気が重くなる自分である。十年以上もこの自然に接してきた私にとっては、郷里以上の親しみを覚えた所でもあった。

表日本側に比較して、裏日本側のシギ、チドリの渡りの様子は、今だにはっきりしていない面が多い。私自身この渡りに関する調べものを始めてから、十年近にもなるが、近年の沿岸の埋立や改修などが、急ピッチで行われるようになって、少い県内の渡来地がさらに少なくなってしまった。本県では1966年、故東谷薫先生が書かれた「福井県の鳥類と哺乳類」の中で、鳥種238種を目録の形で示され、その中で県内のシギ、チドリ類は30種記録されている。

1972年現在私の手許ではどうにか33種を確認することができた。環境が悪化していくなかで調査は、天にツバするに等しい空しい試みかもしれないが、本県の鳥類相がはっきりうきぼりにされない間に、自然が失われることが何ともいたたまれないのである。造成が始った三里浜では、かつて珍しいアカエリヒレアシシギやヘラシギなどを見つけたが、ここ二、三年は一般的なキアシシギやトウネンすらあまり見られなくなった。

新しい渡来地を発見すべく足繁くかけているものゝ…… なかなかみつからない。

汐の干満差が小さいため、干潟らしいものは全くない状態である。この中にあって干潟の鳥であるシギやチドリを調査することは、出発の時点から無理な問題点が多かった訳でもある。しかし一方では大規模な水田の埋立てによって、一、二年の荒地が生じ、ここにシギやチドリが渡来するようになった例もある。

例えば染色団地（鯖江市）がそのいゝ例といえる。生産調整5ヶ年計画による休耕地も、ある意味では彼等のまたとない休息場や繁殖場を、あてがったことになるがそれもこゝ一、二年だけというだけで、前途は暗い面ばかりといえそうである。強い農薬類の不使用で、いくらか生物産に好環境をもたらしたが、もうこの時には鳥の絶対数が、最悪の状態になってしまった事実も見逃せない。保護行政の手遅れはかくせない事実となってしまった。

今迄の調査で確認できたものにつき、そのあらましかけ紹介すれば次のようになる。

ヒレアシギ科（亜科）	1種	
シギ科	21種	
タマシギ科	1種	
チドリ科	9種	
ツバメチドリ科	1種	計 33種

上記の結果を他の有名なシギ、チドリ類の渡来地と比較すると……

大阪湾南港（1950年1月～1956年12月まで）	39種
愛知県鍋田干拓地（1961年9月～1972年9月）	44種
千葉県新浜（1954年8月～1968年2月）	50種

となり、本県のシギ、チドリ類の調査との間にはまだ開きが大きい今後の調査でさらに前進させたいと思っている。他県の記録の中にはセイタカシギ科のような珍しいものが記録されているが本県では全くない。

日本海側では一般に干潟が見られないが、この種の調査がよく発達している新潟県の次第浜附近の記録は、各方面から貴重がられている。特にミヤコドリ（ミヤコドリ科）、セイタカシギ（セイタカシギ科）の二種が確認、記録されていることは、興味深い事実である。

今後急速で沿岸の開発が進められていく中で、裏日本側のシギ、チドリ類の渡来地の消長が気になりである。

精力的な調査を続けて、本県のシギ、チドリの実態をできるだけ早期にしかも正確につかみたいものだと考えているのだが…… こういう実益を伴わない調査は、ともすると間違い扱いをうけることがまゝあるが、管理の厳しくなった学校社会ではなかなかかけにくくなったのは残念である。最近公害教育が叫ばれているが、それに先ずる自然保護教育の重要性と、その必要性が認識されるのはいつのことか…… 熱っぽく周囲の人達に訴えながら、ふと考え込んでしまう今日この頃の自分であるが、状況の許す限り調査を続けて、地域社会の自然保護にわずかでも役立てたいと願っている。

最後に本県でシギ、チドリ類が渡来した主な所を示すと次のようになる。

- 福井市川西町三里浜
- 坂井郡三国町加戸大堤
- 武生市日野川
- 鯖江市染色団地
- 福井市森田町九頭竜川

敦賀市浦底町水島

小浜市西津（北川河口）

丹生郡清水町日野川

丹生郡朝日町天王川河口 など

こうしているうちにも、この中の何ヶ所はダメになっていく。全くさみしい限りである。

○写真説明

三方五湖にて発見された大型のシギ、オオソリハシシギ（昭和47年9月23日撮影）

（本県では比較的珍しいシギの一種）

丹生高等学校教諭